

枚方市立おおがいと小規模保育施設

おおがいと小規模保育施設は1、2歳児19名が在籍する乳児の保育施設です。‘食への興味をもち、たのしく食べる’をねらいに、食育活動に取り組んでいます。保育所の園庭に畑があり、毎年子ども達と一緒に野菜を育てています。収穫を体験したり、収穫した野菜を目の前で調理することで五感で感じることなど、様々な実体験を通して「食」への関心が高まることを期待し、菜園活動に取り組んでいます。

菜園活動

1歳クラスはパプリカ・オクラ、2歳児クラスはきゅうり・ピーマン・さつまいもを植えました。子ども達は毎日水やりをし、花が咲いたり、小さな実が大きくなっていく様子を見て「おおきくなって！！」と喜び収穫を楽しみにしていました。収穫した野菜は調理してもらい食べたり、ちぎったり、スタンプ遊びを楽しみました。

夏野菜のスタンプ遊び楽しみました！



出来上がり！！



みてー！



ペタペタ

大根植えました！！

10月に植えた大根の葉が大きくなり、子ども達と一緒に間引きをしました。間引いた大根の葉を子ども達の目の前で調理してもらい食べました。「いいにおい〜。」と思わず声を上げ喜ぶ子、自ら‘見たい！！’と思い、調理している様子が見えやすい場所に椅子を動かしている子、色々な子ども達の姿がありました。何度も繰り返し経験することで、調味料の名前も覚えたり、「しょうゆがいい」と味付けをリクエストしている子ども達です。



いいにおい



じゅーじゅーする

芋ほり&やきいもパーティー



春に子ども達が植えたサツマイモを収穫しました。

芋のツルを「よしよ、よしよ」と引っ張って遊んだり、芋ほりを楽しみました。大きなさつま芋はなかなか抜けなくて困っていると子ども達が集まり、一緒に掘りだそうとしていました。焼き芋パーティーでは、新聞・アルミホイルで包み、かまどに投げ入れ、出来上がった焼き芋を皆で食べました。「さつまのおいも」の絵本を見て、「いっしょやな〜」「〇〇もしたよ。」と思い出し、芋ほりごっこを楽しんだりしています。



おいも巻くよ



おいもおいしいね



おいしくできかな



このような様々な活動を通して、子ども達も興味を持ち、野菜の名前を覚えたり、食べてみたいという気持ちが芽生えるなど、「食」への関心が少しずつ高まってきていることを感じています。